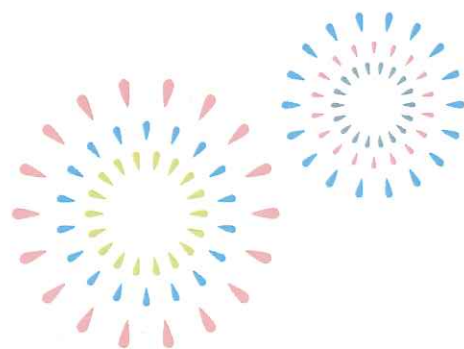


ギカイだより

GIKAIDAYORI c o n t e n t s

- 新体制紹介等……………2～3
- 6月定例会の概要……………4
- 一般質問……………5～8
- 委員会レポート等……………9
- 議会報告会開催・表彰者一覧…10
- 審議結果・ラジオ番組等……………11



令和7年5月18日坂出市議会議員補欠選挙を経て19名での新体制となりました！



議会の新たな体制がスタート

令和7年5月臨時会が市長の招集により、5月23日に開かれ、選挙により新しい正・副議長が選出されました。また、任期満了を迎えた各常任委員会の委員の選任等を行いました。

なお、正・副議長の選出に当たっては、透明性確保のため、候補者があらかじめ所信表明を行った上で選挙を行う立候補制を採用しています。



第72代議長
山条 真嗣

このたび、第72代議長に就任致しました山条真嗣と申します。

伝統と歴史のある坂出市議会議員の重責を日々実感しているところでございます。

しかしながら、議長に就任したからには、市民本位の市政実現のために粉骨砕身頑張っていく所存であり、ますので、どうぞよろしくお願いいたします。

さて、本市もいよいよ今年度より、中心市街地活性化公民連携事業による駅周辺と緩衝緑地の再整備が形となつて示されてまいります。まず今年度には駅南口にバスターミナルが完成し、翌年には駅北口に広場と駐車場が完成、再来年には緩衝緑地の供用開始、令和10年には駅前複合施設の完成、そして令和12年には、坂出市で初の小中貫校の開校と、毎年どこかで何かが完成してまいる予定となっております。坂出市が変わっていく中ではあります、このような事業を行う上で、多額の費用も発生しており、喜んでばかりはいられないのも現実であります。

私達議員は、市民の代表であり市民の代弁者でもあります。将来世代を担っていく若い方々にツケを残さないように、二元代表制の翼を担う議員が理事者と是非々々意見を述べていかなければならないと思っております。

そして、我々議員も市当局に任せきりではなく、議会として市民が望むものに対してセールの出向いていかなければならないと思っております。

子育て世代の方々とはもとより、今から子供を産み育てていく若い人達が坂出に住み、子育てしたくなるような坂出市にしなければならぬと考えます。

そのためには、若い人達が集える場やスポーツが出来る場を整備していく施策にも力を注ぎたいと思っており、議員各位と一緒に取り組んでいく所存であります。

誰一人取り残さない市政の実現と市民に開かれた議会、そして、公正公平な議会運営を行っていく所存でありますので、どうぞよろしくお願いいたします。



第73代副議長
植原 泰

伝統ある坂出市議会の第73代副議長に就任し、日々重責の緊張の中、務めさせていただいております。

市長も再任され、駅前再整備から始まる大型事業が進められ、市の財政負担も大きくなります。そのような中、坂出市は全国的に見ても高い高齢化率であるという問題を抱えています。高齢者の自動車事故が問題視され、公共交通の整備が進められていますが、買い物や通院が困るから免許を返納できないとの声を多く聞く現状です。議員に就任以来、国の地方創生予算で市民の足を確保する事業を訴えてまいりましたが、この度内閣府副大臣との話し合いや市長自らの陳情を経て、新技術の自動運転バスの実証実験が市内で開始されます。身近な交通システムの構築を国の補助金を活用し、市の財政を圧迫することなく取り組めたらと思っています。また、議長の訴える若い世代に選ばれるまちづくりも急務であり、議長をサポートし実現ができるよう邁進してまいりますので、坂出市議会へのご支援とご協力をお願いいたします。

令和7年 5月臨時会の審議結果

議員数=19名 表決参加議員数=18名
※議長は表決には加わりません。

全議員が賛成した議案
(承認・同意)

専決

専決処分の承認について
(坂出市税条例の一部を改正する条例など) 2件

その他

坂出市監査委員の選任について など 2件

●議案内容等の詳細は、
坂出市議会ホームページ
【提出議案等・審議結果】
をご覧ください。

5月臨時会で同意した人事案件【敬称略】

◎坂出市監査委員
大藤 匡文

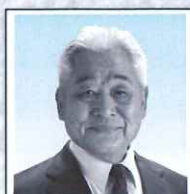
◎坂出市職員懲戒審査委員会委員
植原 泰 角野 正明 潮 秀隆 香川 浩基

各常任委員会

◎委員長 ○副委員長

総務消防委員会

総務、政策、財務、情報、防災、消防などに関する議案等を審査します。



◎角野 正明



○東原 章



鳥飼 由衣



篠原 光一



渡辺 拓馬



丸岡 豊和



斉藤 義明

教育民生委員会

健康、児童、福祉、介護、教育、病院などに関する議案等を審査します。



◎山下 真司



○若杉 輝久



山条 真嗣



若谷 修治



茨 智仁



楠井 常夫

市民建設委員会

市民生活、税務、道路、港湾、農業、下水などに関する議案等を審査します。



◎小笠原 浩



○前川 昌也



植原 泰



寒川 佳枝



大藤 匡文



大前 寛乗

議会運営委員会

議会の本会議や委員会などの運営方法などを協議します。

◎茨 智仁 ○丸岡豊和 小笠原浩 若谷修治 若杉輝久 斉藤義明 大藤匡文

会派名簿

2人以上の議員により結成された同志的集合体のことで、理念や政策が一致する議員同士で作ることができます。

自民党市政会

植原 泰 山下真司 角野正明 丸岡豊和 東原 章 山条真嗣
茨 智仁 斉藤義明 楠井常夫 大藤匡文 前川昌也 大前寛乗

政 志 会

鳥飼由衣 若谷修治

国民民主坂出

渡辺拓馬 小笠原浩

公明党議員会

寒川佳枝 若杉輝久

無 所 属 ※

篠原光一

※無所属とは会派に所属していない議員のことをいいます。

6月定例会の概要

6月定例会では、初日に市長から、条例の一部改正案5件、補正予算案2件が提案されました。また、追加議案として、補正予算案2件が提案され、提案された条例改正案等は、各常任委員会での審査を経て、いずれも原案のとおり可決しました。なお、議会運営委員会に付託され、審査した請願1件は、不採択となりました。

さらに、最終日には人事案件1件及び議会運営委員会より提出された意見書案1件が追加提案され、いずれも同意・原案のとおり可決しました。



令和7年度 坂出市一般会計補正予算(案)(第1号)

再編新校整備事業に関連して、事業者選定支援業務及び建設予定地の地質調査を行います

再編新校の開校に向けて、設計施工一括方式により速やかに事業を進めていくうえで、最適な業者を選定するため、要求水準書の作成等を含む事業者選定支援業務を委託するほか、詳細な要求水準書を作成し、提案事業者から費用面も含め、より適正な提案を受けるために、建設予定地の地質調査を実施する予定です。



ひきこもり支援基本法の制定を求める意見書(全文)

令和5年3月に、内閣府が公表した「こども・若者の意識と生活に関する調査」の結果では、ひきこもり状態にある人は、15歳から64歳までの年齢層の約2%の、146万人に及ぶと推計されており、若年層から中高年層までの幅広い世代のニーズに対応した支援が求められているが、現時点ではひきこもり支援に特化した法律は制定されていない。

ひきこもり支援に関係した法整備としては、平成22年に施行された「子ども・若者育成支援推進法」があるが、対象が若者世代に限られているほか、平成27年に施行された「生活困窮者自立支援法」では、支援の対象者を「現に経済的に困窮し、最低限度の生活を維持することができなくなるおそれのある者」に限定していることから、それぞれの法のはざままで支援を受けることができないケースが生じている。

また、国は、ひきこもり支援の核として、令和4年度から、相談支援・居場所づくり・ネットワークづくりを一体的に実施する「ひきこもり支援ステーション事業」を開始したものの、その実施は一部の市区町村にとどまっており、自治体間での格差が生じている。

よって、国においては、このような状況を踏まえ、ひきこもりを社会全体で取り組むべき重要な課題として捉え、ひきこもり支援に特化した法制度を設け支援体制等を明文化し、年齢や所得の状況にかかわらず誰もが、全国どこでも必要な支援を受けることができるよう、「ひきこもり支援基本法」の制定を強く求めるものである。

Q&A

一般質問



おがさわら ひろし
小笠原 浩 議員
国民民主党 坂出



質問の様子は
こちら！

シビックプライドについて

Q 何が本市のシビックプライドに繋がっていくと考えているのか市長の考えを伺う。

A 最も大切なことは、市民一人ひとりが自分たちの暮らすまちに自信をもち、主体的にその発展に貢献するという意識を育むことだと考えています。子供たちに対しては、学校教育などを通して、本市が持つ豊かな地域資源に触れ、郷土への誇りと愛着を育む機会を創出していくことも重要です。シビックプライドは、自然、教育、文化、都市基盤、産業等の複合的な要素が相互に影響し構築されるものであり、多面的・多角的な視点からのアプローチが必要であると考えております。

(市長)

データセンターの誘致について

Q 坂出市はデータセンターの立地に適していると思う。本市においても積極的に誘致すべきと考えるが、その可能性について伺う。

A データセンターが立地した場合、本市の固定資産税、償却資産税の増収が見込まれます。地域への影響としては、新たな雇用が生まれるほか、特に若者は情報技術産業への就職を望まれていることから、若者の地元定着の意識向上にもつながるものと考えております。

また、データセンターを活用した情報関連産業が生まれ、地域産業の発展につながることを期待できます。廃校となった小中学校の利活用も視野に、情報関連企業への誘致活動を、香川県とともに積極的に取り組んでまいります。

(市長)

質問の主な項目

・デジタル地域通貨について



さいとう よしあき
斉藤 義明 議員
自民党 市議会



質問の様子は
こちら！

道路整備と都市計画の規制緩和について

Q 道路整備の供用開始時期と経済効果について伺う。また都市計画の規制緩和による今後の見通しは。

A 坂出北インターチェンジのフルインター化につきましては令和7年度中、さぬき浜街道の4車線化につきましては令和7年末と伺っております。供用開始により物流の効率化が図られ、また市の観光施設へのアクセス向上など大いに観光振興が期待されるところであります。

すでに都市計画を変更済みの箇所においては、開発工事が実施されているところや、その他の地域につきましても用途地域等の問い合わせが来ております。土地利用状況等を踏まえつつ、香川県など関係機関と連携し、本市の活性化を目指して、企業誘致に取り組んでまいります。

(市長)

質問の主な項目

・特別職の報酬等について
・公民館について
など

財政見通しについて

Q 2期目4年間の中で、中心市街地活性化公民連携事業等のほかに、検討しているこうとする事業があればご教授願う。

A 1期目においては、小学校給食費無償化を実施いたしました。一方、中学校給食費につきましては、原則保護者負担となっております。本市をはじめ独自で学校給食費の無償化を実施する自治体が増える中、国において小学校給食費無償化を制度化する動きがあるようです。国による無償化が実現すれば、本市における小学校給食費無償化に係る一般財源、年間約8,400万円を活用し、中学校給食費無償化を進めてまいります。あわせて食料費が高騰する状況にあっても、一層充実した給食を提供できるよう、検討を加えてまいりたいと考えています。

(市長)

一般質問

Q&A



ひがしはら あきら
東原 章 議員
自民党市政会



質問の様子は
こちら！

防災対策について

Q 総社市と災害時相互応援に関する協定を結んだが、今後のさらなる都市間連携の具体策を問う。

A 本市は、大きな災害をしばらく経験していないため、支援並びに受援の経験が少なく、即応、即決、即行が求められる実災害の対応に不安を抱えていたところ総社市との災害時相互応援協定の締結に至りました。

協定締結自治体を増やすことは、地域間の連携を強化し、災害時に迅速かつ円滑な支援を可能にすることから非常に大切であると認識しています。

都市間連携の提案につきましては、相手自治体の意向も確認し、地域性や有効な相互応援が可能かどうかを考慮し、協定締結を進めてまいりたいと考えています。

(市長)

生成AIについて

Q 坂出市長アバター「ありちゃん」の今後の活用・展開について問う。

A 広報さかいでは、言葉のレベルや文章の長さに配慮し、情報を正しくわかりやすく伝えるため「やさしい日本語」コーナーを設けており、7月号より「ありちゃん」による情報提供を予定しています。

また、7月からはJR坂出駅や市立病院などのデジタルサイネージで外国人住民向け相談窓口等周知の動画掲載を予定しており、今後も防災、生活情報の発信や外国人向けの相談対応など、多様な活用について検討してまいります。

(政策部長)

質問の主な項目

- ・空き家について
- ・学びの環境について



すみの まさあき
角野 正明 議員
自民党市政会



質問の様子は
こちら！

坂出市立大橋記念図書館友の会について

Q 図書館友の会のボランティア活動に対する市長の思いを問う。

A 図書館友の会は、図書館が市民の交流拠点となるよう、図書館への愛情をもって様々な活動に取り組んでおり、図書館行事を行う上で、欠かせない存在です。

新しい駅前複合施設において、これまで培ってこられた豊富な経験と情熱ある活動は、多世代をつなぐ架け橋としての役割を果たし、施設の魅力を何倍にも高める貴重な財産になるものと期待しています。

今後とも引き続き図書館へのご協力をお願いするとともに、地域コミュニティの活性化、まちのにぎわいの創造に向け、共に歩みを進めていきたいと考えています。

(市長)

絵本コンテストについて

Q 坂出の歴史や観光スポットなどを題材にした絵本コンテストを行い、坂出の絵本を作成してみてはいかがか。

A 絵本を通じた交流等によって、すべての子供が自主的に読書活動を行うことができるよう啓発・推進する「絵本のまちさかいで推進事業」に取り組んでいます。

坂出の歴史や産業、観光について触れ、楽しみながら自分の住むまちへの愛着を深めることのできる絵本は、郷土資料として活用できるとともに、市外へ発信することで認知度の向上にもつながることから、ご提案のコンテストも含め、様々な手法を精査したうえで、「絵本のまちさかいで」の実現に向け、より良い絵本の制作を進めていきたいと考えています。

(教育部長)

質問の主な項目

- ・市営田尾火葬場の建て替えについて

Q&A

一般質問



わたなべ たくま
渡辺 拓馬 議員
国民民主党出

国民民主党出



質問の様子は
こちら！

小中学生の金融教育について

Q マネーリテラシーの向上への取組について伺う。

A 学習指導要領では、家庭科などを中心に「消費者として適切な意思決定ができる力の育成」、「かしこい消費者の育成」が重視されています。これは、単に物を買うときの選び方を学ぶだけでなく、契約の基本やお金の使い方、ライフプランの考え方などを含む、実生活に根ざした学びです。

学校における消費者教育の推進は、そのままマネーリテラシーの基礎的な力を育てる取組と一致しており、両者は目的を共有しています。これらを単なる知識の習得にとどめず、実際の生活や人生設計と結び付けて考える教育が今求められています。

(教育長)

保護犬、保護猫について

Q 保護犬、保護猫活動を行っている個人に対して本市独自で支援を行う予定があるか伺う。

A 香川県は殺処分のワースト上位県でありますので、野良犬や野良猫のような不幸な命を増やさない取組は、行政と地域が協力して進めていく必要があります。

犬猫などによるトラブルは、中讃保健所と情報を共有し、保健所職員と本市職員が同行して犬や猫の所有者宅を訪問するなど、連携して対応にあたっています。

本市独自の支援につきましては、今後、中讃保健所と連携・協力しながら対応していくことが必要な場合も想定されますことから、県の見解も取り入れながら本市としての判断を行っていきます。

(市長)



とりかい ゆい
鳥飼 由衣 議員
政志会

政志会



質問の様子は
こちら！

熱中症対策について

Q 暑さを和らげるツールとして省エネ・節電の観点からもミストシャワーを小中学校に導入しては。

A 現在、公立小学校9校のうち6校、公立中学校3校のうち1校で既に導入しており、未導入の小学校1校にも今年度整備予定です。

各校で使用しているミストシャワーの機器等は、多くの児童生徒が一斉に使用することは難しく、省エネ・節電の効果は大きくは見込めないものと推測されますが、夏場の屋外活動や部活動等における児童生徒の熱中症対策の一助となるものと考えております。

児童生徒の安全を確保し、安心して学校生活を送れるよう、日々の熱中症対策について学校と緊密に連絡を図りながら取り組んでまいります。

(教育部長)

GIGAスクール構想について

Q タイピング検定を行えば、児童生徒の自己評価の向上や目標に向けた挑戦につながると思うが、市の見解と可能性について伺う。

A 児童生徒の自己評価の向上や目標に向けた挑戦を促すことについては、その意義を十分認識していますが、タイピング検定の実施は、今後の検討課題と考えています。

第1に、技能面だけの一面的な評価に偏ってしまう可能性を避けること、第2に、学校では、すべての児童生徒が自分に合った方法で学びを進められる環境づくりが求められていますので、一律の検定を実施することは、その考え方と矛盾する恐れがあります。

第3に、情報端末の入力方法は日々進化しています。タイピングはあくまで複数ある入力方法の一つであるという位置づけのもと、日々の学習活動の中で継続的に練習の機会を設け、柔軟に指導を行っていきたいと考えています。

(教育長)

質問の主な項目

・飼えない猫について

一般質問

Q&A



わかすぎ てるひさ
若杉 輝久 議員
公明党議員会



質問の様子は
こちら！

狭隘道路について

Q 狭隘道路解消のための条例または要綱の制定について伺う。

A 香川県内におきましては、高松市をはじめ4市3町において、要綱が制定されており、その内容は、狭隘道路に接する土地の所有者が後退用地を自治体へ無償譲渡する場合、測量、分筆等の費用を自治体が負担することや、物件移転にかかる費用を助成することを規定しているものなどです。

狭隘道路の整備促進は、防災上の観点や住環境の向上に不可欠なことから、要綱等の制定の必要性について、他市の状況等もふまえ、今後検討してまいります。

(建設経済部長)

A 他市ではすでに取り組んでいるということですのでしっかりと他市の状況も踏まえながら、早急に内容を詰めて取り組んでまいります。

(市長)

デジタル教育と紙を使った教育のバランスについて

Q 手書きの意義をどう位置付けるのか。

A 幼児期・小学校低学年において鉛筆を握ることは、筆圧の会得や脳の発達、運動スキルの向上にもつながります。

また、ICTを用いると多くの情報を一度に取り入れ、後から編集しやすいものの、書きながら頭の中で情報を整理して、組み立てていないため、編集した文章を理解しづらく、思考力が育成されにくいとも聞いております。一方でICTの活用により学習効果が高まっている例もあるようです。

(教育長)

質問の主な項目

- ・ 地域資源のデジタルアーカイブ化について

不登校について

Q 教育支援センターの運営の在り方について伺う。

A 校内教育支援センターが中学校3校に、また、本年度より新たに校外教育支援センターが1箇所設置され、各センターには経験豊富な退職教員がスタッフとして配置されています。

教育支援センターが、安心できる居場所として、無理をせず、体調や精神状態に合わせ、できる活動を自分で考え、ゆつくりと行っていくことで、心の安定につながり、自己肯定感を育む場になると考えます。

市教育委員会としては、教育支援センターが、子供たちの社会的自立に向けて、登校という結果のみを目標にするのではなく、安心して学んだり、活動できたりする居場所になるようしっかりと寄り添い、支援してまいります。

(教育長)



しのはら こういち
篠原 光一 議員
無所属



質問の様子は
こちら！

加齢性難聴について

Q 補聴器購入の補助を創設してはどうか。また装用後に定期受診を行うなど聞こえの総合的支援事業を介護予防・日常生活支援総合事業として実施してはどうか。

A 4月より集音器付き軟骨伝導イヤホンの無料貸出を開始し、同時にふくし課などの窓口を設置することで、補聴器購入の前に聞こえづらさを補う機器の体験ができるようにしておりますが、補聴器購入の補助金の創設については、国において制度設計を行うべきであるものと考えます。

また、効果的な補聴器利用のためには、装用後においても医療機関で定期的に聴力や耳の状態の確認を行っていることが重要ですので、一般介護予防教室の開催時など、様々な機会において早期発見・早期受診に加え装用後の定期受診についても周知してまいります。

(健康福祉部長)

質問の主な項目

- ・ 再編新校について
- ・ 物価高騰対策について

付託議案
5件

総務消防委員会

全議案全会一致で可決

ゼロカーボンシティの実現に向けたイベントを開催します。

児童・生徒など次世代を担う子どもから大人までが、本市が進めるゼロカーボンシティの実現に係る取組について、楽しみながら学べる環境を創出することを目的として、著名人を招聘したトークイベントや、ワークショップを実施していく予定です。

【イベント案】

開催時期：令和7年8月～11月ごろ

開催場所：坂出市民ホール

対象：市民および市内に通勤・通学される方

委員会

レポート

Report



付託議案
4件

教育民生委員会

全議案全会一致で可決

物価高騰対策として医療機関・福祉サービス事業所等への給付金を支給します。

昨今の物価高騰の影響を受けている市内の医療機関や福祉事業所などの負担を軽減し、安定的かつ継続的な事業運営を支援するため、給付金を支給します。

対象事業者

- ・医療機関や薬局
- ・障がい福祉サービス事業所 など

付託議案
4件

市民建設委員会

全議案全会一致で可決

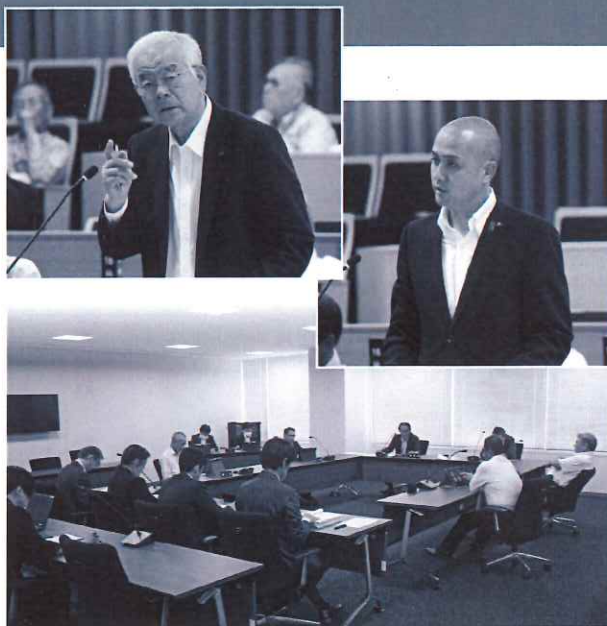
パークアンドライド駐車場を整備します。

中心市街地活性化公民連携事業の進捗等に伴い、今後坂出駅の利用者増が見込まれ、交通結節点としての更なる機能強化を図るため、旧市立病院跡地の一部を活用し、新たに駐車場を整備します。

(※坂出駅南口駐車場及び南口第2駐車場は廃止となります)

6月定例会の日程

6月12日 本会議	所信表明・提案説明
6月17日 本会議	議案質疑、委員会付託追加議案の提案説明
6月18日 本会議	一般質問(個人)
6月19日 本会議 委員会	一般質問(個人) 議会運営委員会の審査等
6月20日 委員会	総務消防委員会の審査
6月23日 委員会	教育民生委員会の審査
6月24日 委員会	市民建設委員会の審査
6月27日 議員総会 本会議	委員長報告 委員長報告への質疑・討論・採決 追加議案の提案説明 追加議案への質疑・討論・採決



議会報告会を開催しました！

4/20～4/25

今年は市内4会場で議会報告会を開催しました。第1部では市の予算や主要事業について報告、第2部では参加者と議員が班に分かれ、意見交換会をしました。

4月20日(日) 北浦集会所



4月20日(日) 東部集会所



4月24日(木) 川津公民館



4月25日(金) 府中公民館



参加者総勢95名の方にご参加いただきました！

テーマ

「安全・安心で住みやすいまちづくり」
で意見交換

- 地域の防災対策に関する要望
- 公共交通や買い物支援に関する要望
- 害獣対策に関する要望
- 空き家除却に関する要望 など

市内各地域における様々な問題、ご要望等各議員においてもその認識を共有することができました。
ご参加いただいた皆様、ありがとうございました。

全国市議会議長会表彰状伝達式



感謝状
東原 章

議員表彰10年以上
植原 泰
東原 章

全国市議会議長会表彰



第101回 全国市議会議長会定期総会において、永年勤続議員の表彰並びに感謝状の贈呈がありましたので、表彰状の伝達式を行いました。

令和 7 年 6 月定例会の審議結果

議員数=19名 表決参加議員数=18名 ※議長は表決には加わりません。

全議員が賛成した
議案(可決・承認)

市長提出議案

予 算 令和7年度坂出市一般会計補正予算(案)(第2号)など 3件

条 例 坂出市税条例の一部を改正する条例制定など 5件

委員会提出議案

ひきこもり支援基本法の制定を求める意見書について 1件

議案内容等の詳細は、
坂出市議会ホームページ
【提出議案等・審議結果】を
ご覧ください。

可決

賛成17名
反対1名

市長提出議案

令和7年度坂出市一般会計補正予算(案)(第1号)

原案可決に賛成

鳥飼由衣、渡辺拓馬、小笠原浩、植原 泰、山下真司、角野正明
丸岡豊和、東原 章、若谷修治、寒川佳枝、若杉輝久、茨 智仁
斉藤義明、楠井常夫、大藤匡文、前川昌也、大前寛乗

原案可決に反対

篠原光一

反対意見(要旨) 再編新校整備に伴う事業者選定支援業務委託及び地質調査委託料の補正予算に反対します。小学校と東部中学校を統廃合し小中一貫校を建設する計画は、廃校による過疎化、通学距離の延長とそれに伴う安全面の不安などの問題、また地元地域との合意形成が充分にできていないことなどから、契約前の今の段階で見直すべきであると考えます。

賛成意見(要旨) 今回の補正予算案には、物価高騰や地域の課題に対応するため、市民の安心と暮らしを支える重要な事業が盛り込まれております。学校再編は少子化の進行や学校施設の老朽化といった現実を受け止め、将来にわたって持続可能で、より良い教育環境を整備していくための重要な施策です。限られた財源と人的資源を効果的に活用し、子供たちが安心して学べる環境を守り、充実させるための前向きな改革で、再編新校整備費は重要な予算となります。

不採択

賛成1名
反対17名

請願第1号「消費税5%への引き下げを求める意見書」を政府に送付することを求める請願

採択に賛成

篠原光一

採択に反対

鳥飼由衣、渡辺拓馬、小笠原浩、植原 泰、山下真司、角野正明
丸岡豊和、東原 章、若谷修治、寒川佳枝、若杉輝久、茨 智仁
斉藤義明、楠井常夫、大藤匡文、前川昌也、大前寛乗

同意

賛成17名
反対1名

議案第14号坂出市副市長の選任について

同意に賛成

鳥飼由衣、篠原光一、渡辺拓馬、小笠原浩、植原 泰、山下真司
角野正明、丸岡豊和、東原 章、寒川佳枝、若杉輝久、茨 智仁
斉藤義明、楠井常夫、大藤匡文、前川昌也、大前寛乗

同意に反対

若谷修治

6月定例会で同意した人事案件【敬称略】 ◎坂出市副市長 浦田 俊一

ラジオ番組「みまい・ききまい・坂出市議会」放送中!!

ラジオ番組「みまい・ききまい・坂出市議会」を放送しています。

市議会の取組や市政の情報について、議員が月替わりで発信しています。ぜひご視聴ください。

(FMサン76.1MHz「Weekdayみっくす(水曜日)内」とKBN地上111ch)

放送日はSNSでお知らせしますので、フォローをお願いします! (最終ページ参照)

※FMサンの番組はスマートフォンアプリRadimo(レディモ)でも聴くことができます。ご利用ください。

ON AIR



変わりゆく坂出

Vol.9 議場(旧庁舎・新庁舎比較)

今回は坂出市役所内の議場についてです。坂出市役所の旧庁舎の議場は、昭和32年に建設された建物内に位置していました。重厚な雰囲気を持つ議場は、長年にわたり市政の中心として機能してきました。

一方、令和2年に完成した新庁舎の議場は、現代的な設計と機能性を兼ね備えています。バリアフリー設計を採用し、車椅子利用者も容易にアクセスできるようになりました。また、最新の音響・映像設備を導入し、議会中継や記録の質が向上しました。新議場は明るく開放的な空間となっており、市民に親しみやすい雰囲気を創出しています。傍聴席も拡充され、ヒアリンググループが備え付けられ、より多くの市民が議会を傍聴できるようになりました。さらに、環境に配慮した省エネ設計を取り入れ、持続可能な市政運営の象徴となっています。



旧庁舎の議場



新庁舎の議場

議会の情報発信中

坂出市議会では、議会の日程や委員会に関する情報についてSNSで発信しています。ぜひフォローをお願いします。



X(旧ツイッター)



フェイスブック



インスタグラム



一般質問の様子は、
KBNの生中継または
インターネット配信(録画)
でご覧になれます。

インターネット配信は、こちら
のQRコードからアクセス
してご覧ください。



編集後記

本格的な夏の真っ盛り、真っ白な雲の塊に強い日差し、青々とした稲が風に揺れる風景は、いかにも日本の夏らしい情景ですね。

しかし、この美しい季節と引き換えに、熱中症という見えない危険と向き合わなければなりません。特に、屋外での活動はもちろんのこと、室内でも油断は禁物です。こまめな水分補給、塩分補給も忘れずに行いましょう。喉が渇いたと感じる前に、意識的に水分を摂る習慣をつけることが大切です。また、エアコンや扇風機を上手に活用し、室内の温度管理にも気を配ってください。十分な睡眠とバランスの取れた食事で体調を整えることも、熱中症予防には欠かせません。この夏も、皆さんが健康で楽しく過ごせるよう祈念いたします。

(山下)

広報広聴委員会 委員長……角野正明 副委員長……山下真司
委員……篠原光一 渡辺拓馬 若谷修治
寒川佳枝 楠井常夫 前川昌也

次回開催は…
9月定例会を9月上旬に、
開催予定です。

